



令和8年7月15日
統合幕僚監部

ロシア海軍艦艇の動向について

令和8年7月15日（水）午前0時頃、海上自衛隊は、対馬（長崎県）の南西約110kmの海域において、同海域を北東進するロシア海軍スラバ級ミサイル巡洋艦（艦番号「011」）を確認した。

その後、当該艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

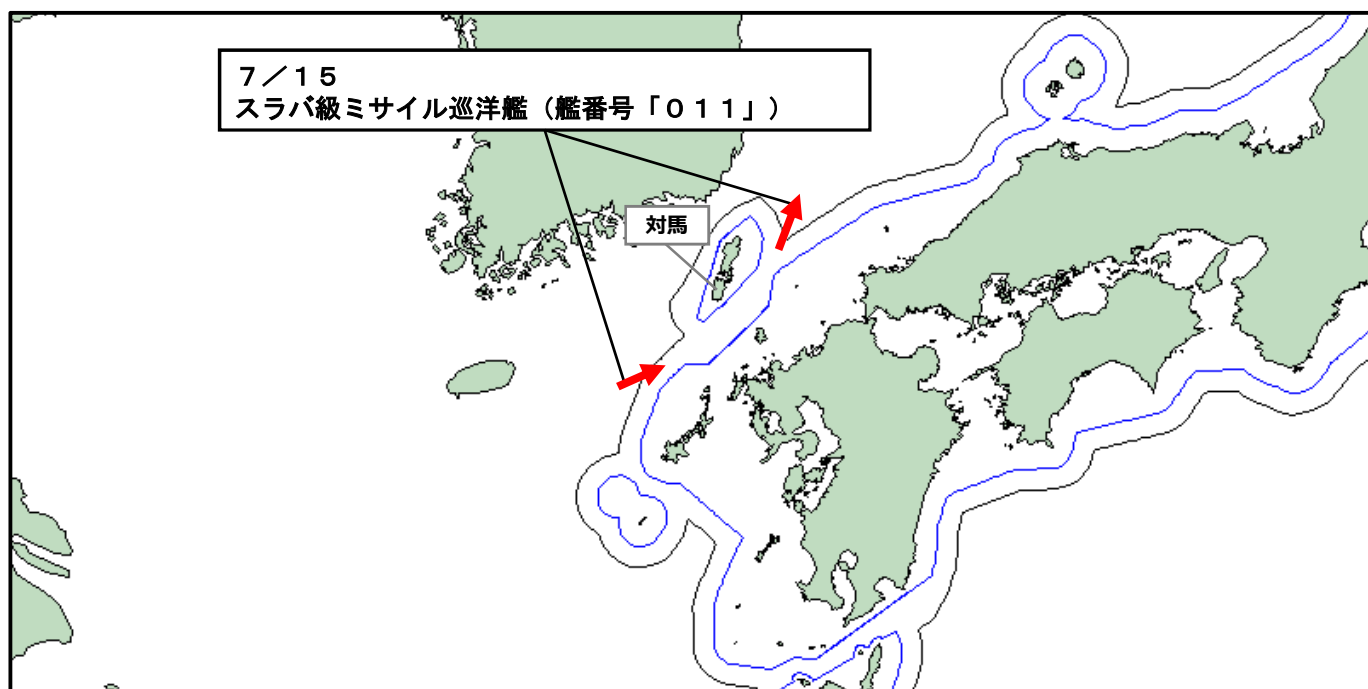
なお、当該艦艇は、7月1日（水）から2日（木）にかけて、対馬海峡を南西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第3哨戒防備隊所属「しらたか」（佐世保）により、警戒監視・情報収集を行った。

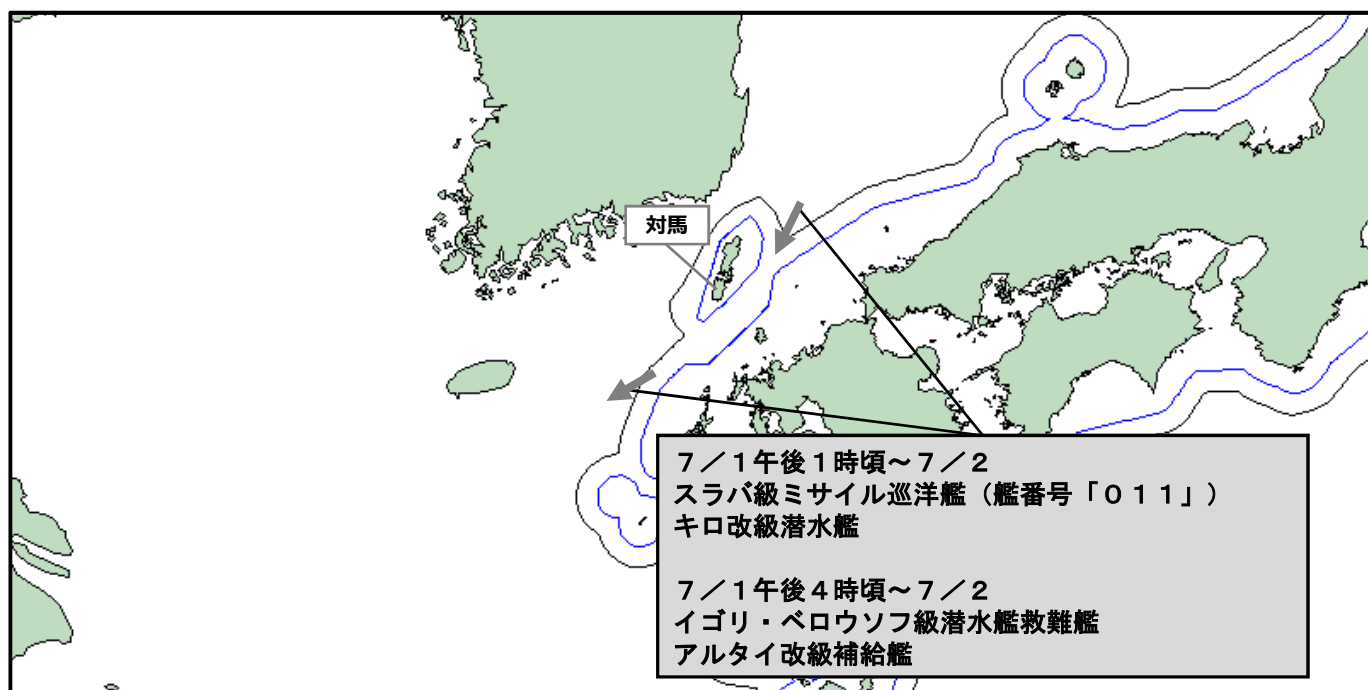
スラバ級ミサイル巡洋艦（艦番号「011」）



行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇
□ : 今回公表



→ : ロシア海軍艦艇
■ : 既公表